



WM Touch ハードウェアマニュアル



AUDIO))) BRAINS

株式会社オーディオブレインズ

ご挨拶

このたびは、WM Touch をご採用いただき、誠にありがとうございます。
未永く機器をご使用いただくために、こちらの書類を一読いただき、ご使用環境に合わせて設定を進めていく上で、参考としていただけると幸いです。

ソフトウェアの使用方法は、別紙『WM Touch ソフトウェアマニュアル』を参照ください。

<https://audiobrains.com/data/powersoft/manual/wm-touch-software.pdf>



製品概要

WM Touchは、ゾーンのレベルとソースの選択、システムシーンのリコール、システム電源のオン/オフなど、オーディオシステムをリモートで制御することを目的とした壁取り付けのタッチスクリーンコントローラーです。

WM Touchは、すべての国のシングルギャング電気ボックスに適合するように設計されており、垂直または水平に取り付けることができます。付属品として壁に取り付けるために必要な壁取り付けプレートが同梱されています。

WM Touchは、レベルを調整したり、単一および複数のゾーンのオーディオソースを選択したりするように構成できます。また、さまざまなシステム構成を呼び出したり、システム全体の電源のオン/オフを切り替えたりするためにも使用できます。

ユーザーは、設置環境に合わせて、スクリーンに表示する項目を選択しコントロール画面を構築することができます。

WM Touchは、ArmoníaPlusを介して構成します。

安全に関する重要事項



稲妻の三角形は、感電の危険性をユーザーに警告するために使用されます。



ビックリマークの付いた三角形は、ユーザーに重要な操作または保守の指示を警告するために使用されます。



CEマークは、低電圧指令およびEMC指令に適合していることを示しています。



このシンボルはアース/アース接続を促すために使用されます。



廃電気・電子製品(WEEE)に関する欧州連合の指令 2012/19/EC に準拠していることを示す記号です



動作温度、0°C から+ 45°C。



動作湿度、20%から 85%。



このユニットを高度 2000 メートル以上の場所で使用しないでください。



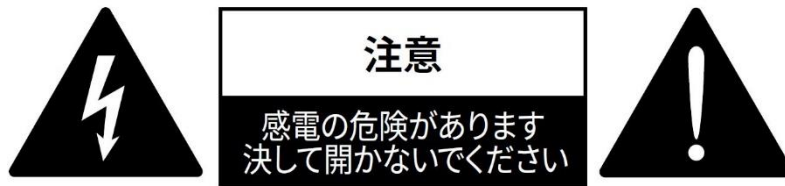
このユニットを熱帯環境で使用しないでください。



警告:感電の危険を減らすために、ユニットのどの部分も開こうとしないでください。内部にユーザーが修理できる部品はありません。資格のあるサービス担当者にサービスを参照してください。



この機器を雨や湿気、液体の滴りや飛散にさらさないでください。花瓶などの液体で満たされたオブジェクトは、この装置に配置しないでください。



このユニットは、個人の安全を確保するために設計および製造されています。
ただし、不適切な使用は、感電または火災の危険をもたらす可能性があります。
この製品に組み込まれている安全装置を無効にしないために、その設置、使用、およびサービスに
関する以下の基本規則を遵守してください。
使用する前に、これらの「重要な保護手段」を注意深くお読みください。

- 1.これらの指示をお読みください。
- 2.これらの指示を守ってください。
- 3.すべての警告に注意してください。
- 4.すべての指示に従います。
- 5.この装置を水の近くで使用しないでください。
- 6.ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、その他の熱を発生する装置などの熱源の近くに設置しないでください。
- 7.すべてのサービスを資格のあるサービス担当者に依頼してください。電源コードやプラグの損傷、液体のこぼれ、物体の落下、雨や湿気にさらされた、正常に動作しないなど、何らかの形で装置が損傷した場合は、修理が必要です。

メーカーは、不適切またはアース接続の欠如に起因する人的・物的損害、またはデータの損傷に対する一切の責任を負いません。

定期メンテナンスまたは臨時メンテナンスには、認可されているサービスセンターのご連絡ください。

これらの安全要件は必ず確認してください。破損に疑う点がある場合は、資格を持った技術者による細かな点検が必要です。

■WEEE 指令

お使いの製品を廃棄する際は、可能な限り、すべての部品をリサイクルしてください。



この記号は、本製品をエンドユーザーが廃棄する際、回収およびリサイクルのため、個別の業者に回収してもらう必要があることを示しています。この製品を他の家庭ゴミから分別することで、焼却炉や埋立地に送られる廃棄物の量が削減と天然資源の節約に繋がります。

廃電気電子機器指令(WEEE指令)は、電気・電子製品が環境におよぼす影響を最小限に抑えることを目的としています。

Powersoft S.p.A.では、埋め立て処分場に処分される電気・電子製品廃棄物(WEEE)の削減を目的とした、電子機器の処分および回収にかかる費用に関する欧州議会2012/19/EU指令を遵守しています。

当社のすべての製品にはWEEE記号が付けられており、他のゴミと一緒に処分することはできません。そのため、ユーザーは自らの責任で、認可を受けている電気・電子機器処分業者に依頼するか、Powersoft S.p.A.に返却してください。リサイクルのために廃棄機器をどこに送ればいいのかなどに関する詳細は、Powersoft S.p.A.または各地の販売代理店にお問い合わせください。

■静電放電(ESD)

静電放電(ESD)は、さまざまな電子部品の損傷や故障につながる最も重要な要因の1つです。

取り扱いが不十分な場合、目に見えない内部損傷が発生する可能性があります。この内部損傷は、電氣的故障または信頼性の問題を引き起こす可能性があります。

静電放電に敏感なデバイス(ESDS)およびアセンブリが完全な静電気保護パッケージの外側(つまり、静電気制御領域内)で処理されるすべてのワークステーションには、何らかの形の接地伝導性または散逸性の床を設けることをお勧めします。

はじめに

■梱包内容

この製品に含まれている物は以下の通りです。

- WM Touch 1台
- 壁取り付けプレート 1枚
- プレート取り外し工具 1つ
- インストレーションガイド 1枚

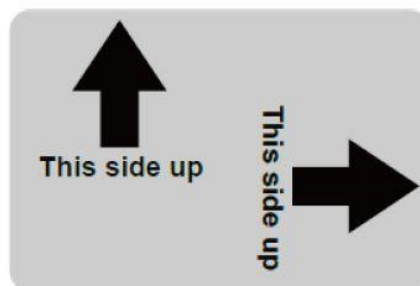
■設置

WM Touch はシングルギャング電工ボックスや壁に取り付けることができ、取り付け手順はこのガイドに記載されています。WM Touch に電力を供給するために PoE インジェクターまたは PoE スイッチが必要であり、接続には Cat5 規格以上の LAN ケーブルを使用してください。

WM Touch は、常にアンプのコントロールと同じネットワーク内にある必要があります。

WM Touch は、Portrait(縦向き)または Landscape(横向き)で取り付けすることができます。

スクリーンの向きは製品の裏に貼り付いているステッカーをよく確認して設置してください。



■対応機種

WM Touch は、Mezzo A および AD シリーズのアンプの制御に最適な設計がされており、Duecanali DSP+D、Quattrocanali DSP+D、Ottocanali DSP+D、X シリーズ、および T シリーズアンプとも互換性があります

■コンフィグ

WM Touch はユーザーが ArmoniaPlus(バージョン 2.1 以降)で構成した設定に従いコントロール画面を表示させます。

また、機器の基本的なセットアップは WM Touch 本体でも設定ですることができます。

■ソフトウェアの構成

ArmoníaPlus を使い、次のことを設定することができます。

- WM Touch にさまざまなコントロール画面を表示させます。
 - ・ゾーンのソース選択とレベル/ミュート操作
 - ・システム構成が異なるシーンの切り替え
 - ・システム電源のオン/オフ
- デバイスの名前と IP アドレスを編集できます。
- 画面をロックしたときに表示のされるロゴを変更できます。
- コントロール画面にアクセスするための、4 桁のパスコードを設定できます。

ArmoníaPlus から WM Touch を構成する方法の詳細については、別紙『Wm Touch ソフトウェアマニュアル』を参照してください。

■本体の構成

- 言語と画面の向き

WM Touch の起動画面では、画面の向きとインターフェイス言語を設定できます。

- 識別

起動画面には機器を識別するボタンも表示されます。“ブリンクする”ボタンを押すと、一致するデバイスが ArmoníaPlus で強調表示されます

- 設定メニュー

WM Touch が ArmoníaPlus で構成され、システムがすでに実行されている場合でも、設定メニューから言語と画面の向きを変更することができます。

設定メニューにアクセスするには詳細のタブを選択します。

(システムの実行中にのみ表示されます)

プロジェクト情報のアイコンを 5 秒間押し続けると設定メニューへ移行します。

ブリンクボタンは、設定メニューでも使用できます。

- 画面のロックとタイマー

[詳細]> [画面のロック]を押すと、タッチスクリーンを手動でロックできます。

デフォルトでは、操作しない状態が 30 秒間続くと画面が自動的にロックされ、ディスプレイの明るさが低下します。

このタイマーは、設定メニューから変更できます。

本体の施工

■本体の取り付け準備

設置場所に電工ボックスを取り付けるか、壁に取り付けプレートを固定する穴を空けます。

電工ボックスは国内で流通しているものを使用し取り付けすることができます。

弊社では以下製品との取り付けテストを実施し、問題がない事を確認しています。

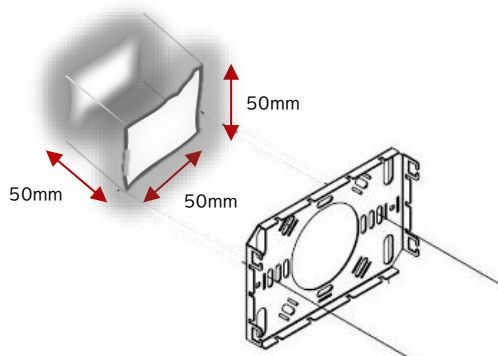
- ・Panasonic 社 DM84100 住宅用スイッチボックス深型 1コ用木ねじなし 呼び T16・CD16
- ・未来工業社 深型スライドボックス SBY

電工ボックスの施工方法については設置環境に準じて行ってください。

壁やパネルに取り付ける場合は、LAN ポートが干渉しないように

(幅)50mmx(高さ)50mm 以上の穴を空け、奥行きが 50mm 以上の空洞が必要となります。

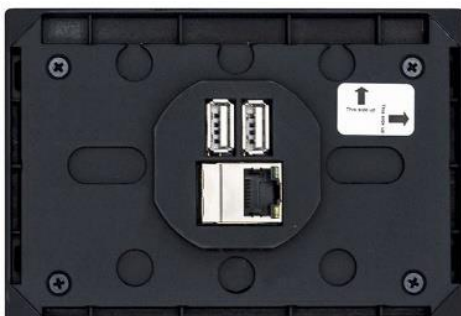
※使用する LAN ケーブルの形状により空洞の深さを調整してください。



開口寸法図

本体の LAN ポートは本体中央よりやや 10mm 程度ずれていますので、空洞内の状況を考慮して施工してください。

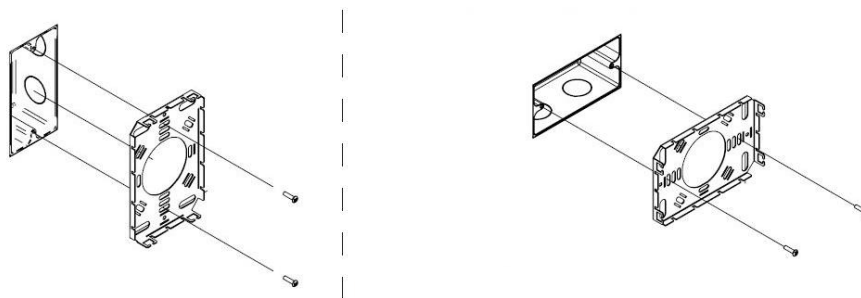
※縦方向の場合は正面から見て左に、横方向の場合は下にずれています



WM Touch 背面画像

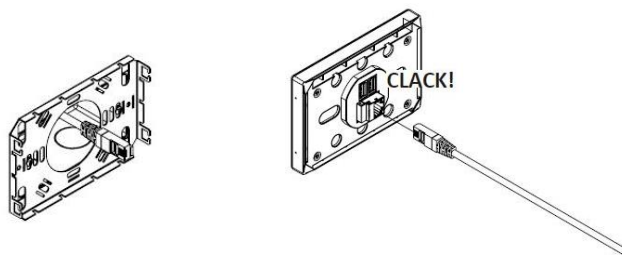
■本体の取り付け

電工ボックスや設置穴の準備ができたら設置する向きに注意してプレートを取り付けてください。

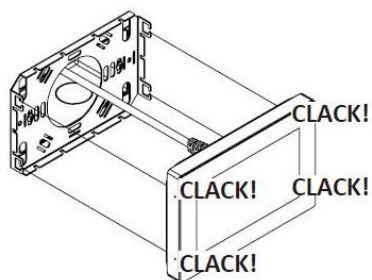


注意:本体の取り外しを妨げる可能性のある壁や物の近くにプレートを設置しないでください。

壁から LAN ケーブルを取り出して、本体の LAN ポートに接続します。

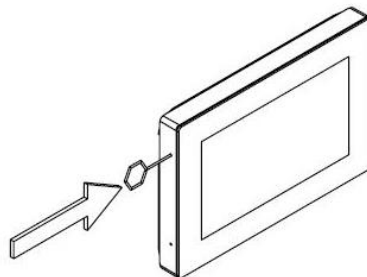


本体を取り付けプレートにはめ込みます。

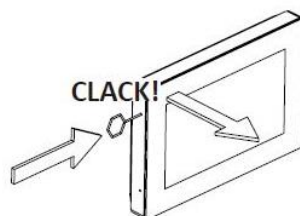


本体の取り外し

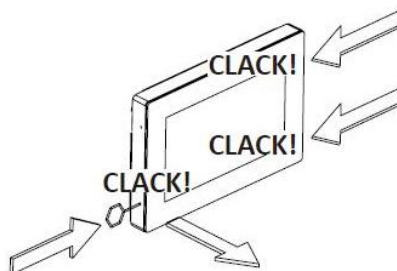
プレート取り外し工具を本体の左右(本体が縦向きの場合は上下)の穴に差し込みます。



工具を差し込むとプレートと本体を固定しているロックが解除されるので、前方に引いてください。



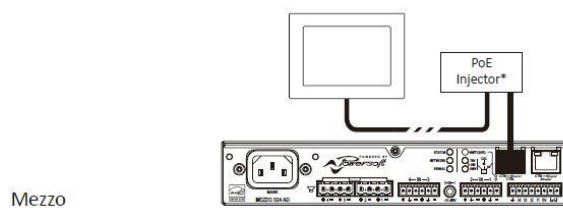
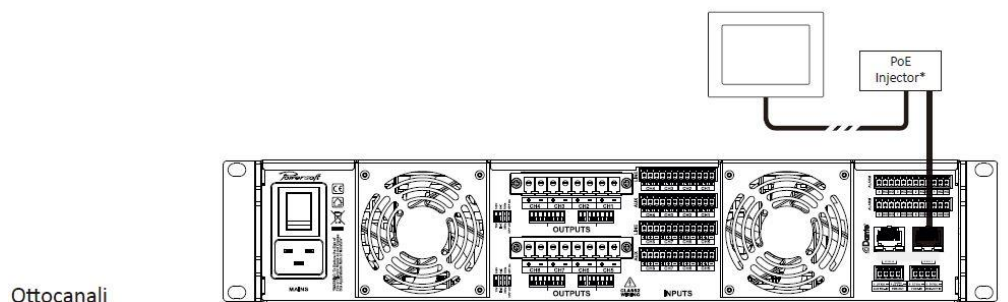
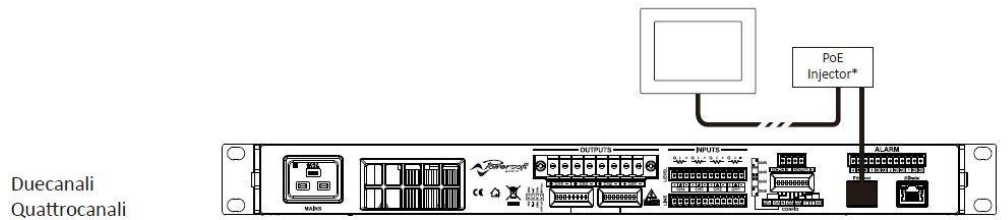
上記の作業を左右(もしくは上下)4か所行います。



接続図

以下の接続図は WM Touch をネットワークへ接続する一例となります。

※図の PoE インジェクターは WM Touch に含まれていません。



AUDIO))) BRAINS

当製品に関してご質問などございましたら、以下までお気軽にお問い合わせください。

受付時間:午前10時～午後6時(土曜・日曜・祝日、年末年始を除く)

【お問い合わせ先】

株式会社オーディオブレインズ

〒216-0034 神奈川県川崎市宮前区梶ヶ谷3-1

TEL:044-888-6761

URL:<https://audiobrains.com/>

2021.12

DO000276.00 R02